



## I-03 受注明細マスター整合処理

### 受注明細マスター整合の役割

受注入力後に商品・得意先マスターデータを変更した場合、受注データを商品・得意先マスターデータと整合(マッチング)し、マスターデータで受注明細を書き換える事ができます。

処理サイクルは受注入力後に、隨時行えます。

The screenshot shows the 'Sales Order Detail Master Integration Processing' window. At the top, there's a menu bar with '処理 (F)' and '商品マスター整合 (A)'. Below the menu is a sub-menu with three options: '商品マスター整合 (A)', '得意先マスター整合 (B)', and '商品・得意先整合 (C)'. The main area of the window is titled '受注明細マスター整合処理' and contains a section labeled '商品マスター整合'. It has dropdown menus for '展示会' (Exhibition), '開始品番' (Start Item No.), '終了品番' (End Item No.), '開始得意先' (Start Customer), and '終了得意先' (End Customer). There are two checkboxes at the bottom: '担当者もマスターと整合する' (Integrate with staff master) and '納期もマスターと整合する' (Integrate with delivery date master). At the bottom right are buttons for '実行 (G)' (Execute), '中止 (R)' (Cancel), and '終了 (X)' (Exit). A message at the bottom says '展示会を指定してください。' (Please specify the exhibition).

### 商品マスター整合

受注入力後商品マスターを変更し、マスター変更内容で受注明細を書き換える場合使用します。

受注入力で値引き、上代・下代・掛け率変更等を行っている場合、この処理を行う際に注意が必要です。

### 得意先マスター整合

受注入力後得意先マスターを変更し、マスター変更内容で受注明細を書き換える場合使用します。

得意先マスターの掛け率を修正し、修正後の値が優先される場合は実行します。

担当者についても同様です。

### 商品・得意先マスター整合

上記、両マスター同時に行う場合使用します。

# 受注管理システム

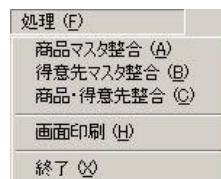


## 操作方法

### 1. [処理]

処理区分選択を行う。初期表示は処理区分 未選択です。

メインタイトルバー左上の[処理(F)]をマウスでクリックし、マスター整合の種類を選択します。



### 2. [展示会]

展示会コード最新のものが初期表示されます。

展示会を変更する場合、▼ボタンより展示会コード一覧を表示し、選択します。



●商品マスター整合または、商品・得意先整合処理を選択した場合、開始・終了品番を指定します。

全受注データに対し、整合する場合は何も指定せず、空白にします。

●得意先マスター整合または、商品・得意先整合処理を選択した場合、開始・終了得意先を指定します。

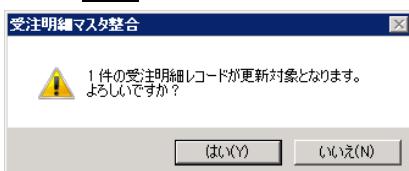
全受注データに対し、整合する場合は指定せず、空白にします。

●営業担当者も整合する場合は「担当者もマスターと整合する」にチェックを入れます。

●納期も整合する場合は「納期もマスターと整合する」にチェックを入れます。

### 3. [実行]

内容を確認し、**実行**ボタンを押下します。



更新確認画面が表示後、**はい**で受注明細が変更されます。  
処理を中止する場合は、**いいえ**を選択します。  
更新終了画面が表示されます。

更新終了画面が表示されます。

### 4. [別のマスター]

再度、別のマスターと整合する場合、一旦 **中止**ボタンを押下で画面を初期化し、手順 1.に戻ります。

### 5. [終了]

終了する場合は**終了**ボタンを押下で受注管理メニュー画面に戻ります。

